

よしかわ 議会だより

NO.159

平成25年11月1日



発行：吉川市議会

編集：吉川市議会広報委員会

〒342-8501 吉川市吉川二丁目1番地1

TEL & FAX (982) 9421

http://www.city.yoshikawa.saitama.jp



「物語の世界に引き込まれる子供達」(市立図書館の「おはなし会」※8ページに説明があります。)

平成24年度決算を認定

平成25年度9月補正予算を可決

9月定例会の概要

9月定例会は、9月2日から9月24日までの23日間にわたり開催されました。

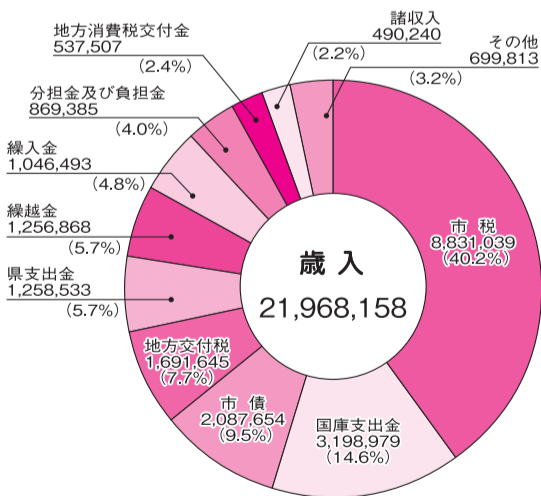
市長提出議案23件は、すべて原案のとおり可決・認定・同意し、請願1件を不採択としました。また、議員提出議案は6件を上程し、5件を可決しました。3日間にわたり行われた「市政に対する一般質問」では、15人の議員が市政全般にわたり、市の見解をいただきました。

市長提出議案

平成24年度決算を認定

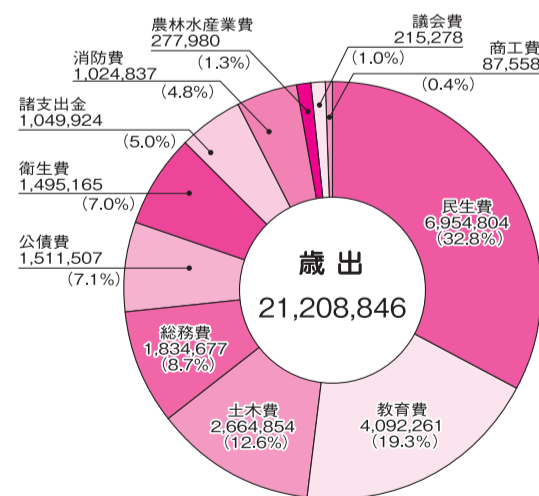
平成24年度一般会計決算における歳入は前年度比1.1%の減、歳出は1.2%の増となりました。特別会計決算、水道事業会計決算は、下表のとおりとなります。

●一般会計決算 (単位：千円)



●特別会計決算 (単位：千円)

会計別	歳入	歳出
国民健康保険	8,285,402	7,521,602
下水道事業	1,092,878	1,055,436
農業集落排水事業	42,537	41,723
介護保険	2,776,437	2,621,224
後期高齢者医療	361,033	350,465



●水道事業会計決算 (単位：千円)

	収入	支出
収益的収入及び支出	1,443,153	1,360,514
資本的収入及び支出	225,277	638,457

*資本的収入が資本的支出に不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補てん。

今号の主な内容

- ① 平成24年度決算の概要
- ② 一般会計決算に各会派が討論！
- ③ 意見書・請願
- ④ 答えて市長！一般質問
- ⑤ 常任委員会の審査から
- ⑥ 審議結果・編集後記
- ⑦
- ⑧

市長提出議案

次ページへ続く



討論

平成24年度一般会計決算に対し、4名の議員が討論を行いました。その概要を討論者が要約してお知らせします。

対 日本共産党吉川市議員団
小林 昭子

成 自民・みらい
松崎 誠

私たち日本共産党市議員団は、平成24年度予算編成にあたり「市民アンケート」を実施し、これらの要望を含めて市に予算要望書を提出させていただきました。平成24年度決算状況を見ても、多くの市民要望に応えられていない中、歳入歳出差し引き残額は7億5931万2726円の赤字となり、次年度の補正財源へ充てるとしても、繰越額は多すぎます。もっと積極的に市民要望に応えるべきです。

平成24年度は、第5次総合振興計画の初年度として様々な事業に取り組み、まちの新たな象徴となる美南小学校の事業が完了しました。大規模な事業を実施しながらも、財政健全化指標はいずれも良好なものであり、総じて財政運営の健全さが認められる決算となりました。地方財政は、引き続き厳しい状況が続くことが予想されますが、市民にとって真に必要な事業を実現するため、国や県の補助金を有効に活用しながら財源の確保に努め、将来を見据えた計画的な財政運営をして頂くことを期待しております。平成25年度は、新庁舎建設や吉川美南駅周辺整備、学校給食センター整備など、大規模事業が予定されていることから、将来的な視点に立った健全な財政運営に努めつつ、市長が目指す「住みよき日本」が実現されるような魅力あるまちづくりを努めていただきますようお願いして、賛成の討論とさせていただきます。

学校給食では、正規職員の不足で第2給食センターの直営が出来なくなりました。現業部門「正規職員不補充」の定員管理は中止をすべきです。



賛 成 公明党吉川市議員団
互 金次郎

平成24年度決算は、歳出総額

約212億884万円、歳入総額約219億6815万円でした。

主な特徴は次の3点です。

- ①除染対策事業です。児童広場や通学路付近等の除染実施と、定期的な給食食材の放射線検査と結果の公表は、市民の安全安心につながる事業と評価します。
- ②通学路安全対策です。公明党市議員団は、平成24年5月7日に「通学路の安全対策の緊急要望書」を市に提出しました。市は通学路の安全点検を実施し、9月補正予算に必要箇所の工事費を計上し、対策を講じたことは高く評価します。
- ③防災対策です。北谷小体育館の耐震補強工事、4つの避難所への防災倉庫の設置、災害用物資の備蓄強化、保育所保護者への緊急情報メール



北谷小学校体育館

配信サービスの開始等が実施されました。以上の市民目線の施策展開を評価し賛成討論とします。

賛 成 市民改革クラブ
稲垣 茂行

東日本大震災から二年半が経過し、被災地では、道路や橋、港湾、冷蔵施設等の復旧整備が進み、ガレキ処理のメドもついできました。

しかし、住宅の高台移転等、新たなまちづくりの姿は、未だ見えていません。とりわけ、福島県では生活再建と将来への不安は解消されず、除染作業も遅れ、人口流出が続いています。安倍政権は、「デフレからの脱却」を目指した戦略を柱に、政権運営を進めてきました。こうした中、防災計画の見直しや防災倉庫の整備、小学校体育館の耐震化、保育所の延長・送迎保育が始まり、新庁舎建設の基本的方向性が明らかにするなど、各事業も一定の前進が見られました。

市民改革クラブは、「市指定医療機関除外」と「フロリデーシヨン」問題について、市の説明が、これまで極めて不足していることを指摘した上で、24年度決算に同意し討論と致します。

市長提出議案

前ページから続き

補正予算を可決

一般会計補正予算は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ10億4409万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ189億1972万2000円となりました。

また、平成25年度から42年度を期間とする学校給食センター整備運営事業の債務負担行為が、71億3615万1000円で定められました。

なお、特別会計の補正予算は、左表のとおりとなっております。

会計別	補正額	歳入歳出 予算総額
国民健康保険	447,325	8,097,986
下水道事業	62,587	1,009,212
農業集落排水事業	715	31,478
介護保険	158,729	3,174,277
後期高齢者医療	10,468	393,845

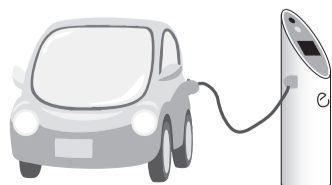
債務負担行為とは?
契約等で発生する、将来にわたる債務の負担を設定する行為です。複数年にわたる歳出の限度額が設定され、各年度に必要な金額が、それぞれの年度にあらかじめ計上されます。

一般会計補正予算
こんなことに使われます

自動車用充電器設置事業

1012万3000円

国の補助金を活用し、市民交流センターおあしすの敷地内に自動車用充電器を設置します。



道路維持補修事業

4354万8000円

急を要する道路工事等に対応するものです。



高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業

51万6000円

平成27年度を初年度とする第6期計画策定のためのアンケート調査を実施します。



介護保険料

普通徴収の納期改定

介護保険料の普通徴収の納期は、現在、6期に分かれています。保険料を安定的に確保するため、平成26年度から、8期に改定されることになりました。

◆改定後の納期◆	
第1期	7月1日～同月31日
第2期	8月1日～同月31日
第3期	9月1日～同月30日
第4期	10月1日～同月31日
第5期	11月1日～同月30日
第6期	12月1日～同月31日
第7期	1月1日～同月31日
第8期	2月1日～同月末日

意見書

議員提出議案

今定例会では、6件を上程し、次の5件を可決、内閣総理大臣等へ送付しました。(一部抜粋)

保育所運営費に係る地域区分の見直しを求める意見書

民間保育園の運営は、大半が市からの保育委託料と運営費補助金によって賄われているが、保育委託料は、国が地域、定員規模、入所児童の年齢に応じて定めた保育単価を基に算出されている。

「地方税財源の充実確保」等を求める意見書

地方財政は、社会保障関連費等の財政需要の増加や地方税収の低迷等により、厳しい状況が続いている。こうした中、基礎自治体である市が、住民サービスやまちづくりを安定的に行うためには、地方税財源の充実確保が不可欠である。よって、国において、左記事項を実現されるよう強く求める。

人事案件

- ◆教育委員会委員
9月30日に任期満了となる染谷行宏氏が再任されました。
- ◆公平委員会委員
9月21日に任期満了となる真木吉夫氏が再任されました。

吉川第一地区地区計画 変更に伴い条例改正

吉川第一地区の地区計画が、今年3月に変更され、建築物の敷地面積は、原則130平方メートル以上とすること等が条例に明記されました。

子どもを扶養している婚姻歴のない母子家庭の母には、所得税法の定める「寡婦控除」が適

婚姻歴のない母子家庭の母についても税法上の「寡婦」とみなし控除を適用することを求める意見書

この「地域」の区分において吉川市は「その他の地域」とされ、近隣の越谷市、三郷市、草加市、春日部市と比べて保育単価が低く設定されているが、生活圏を同じくするこれらの近隣市と民間賃金、物価、生活水準等の面で同一水準にあり、保育単価の多寡は保育士の雇用や園の経営に影響を及ぼしている。是非とも、保育所運営費に係る地域区部の見直しをしていただくよう求める。

福島第一原発事故に伴う放射能汚染水の抜本的対策を求める意見書

東京電力福島第一原発事故に伴う放射能汚染水漏れ問題は深刻である。4月に問題が相次いで発覚して以来、東電任せにしてきた政府の責任は重大である。

放射能汚染水問題は、さらに拡大しかねない事態である。よって、政府は第一に収束とは程遠い非常事態と認識すること。第二に、文字通り国が主体となる態勢に転換すること。第三に、政府の責任で汚染の事態や原因の全容を調査・把握して国民に明らかにし、内外の英知を総結集した打開策を立て直し、実施すること。

若い世代が安心して就労できる環境等の整備を求める意見書

政府においては、若い世代が仕事と生活の調和を保ち、安心して働き続けることができる社会の実現をめざし、一層の取り組みを進めるべく以下の事項について適切に対策を講じるよう強く求める。

- 一、世帯収入の増加に向けて、政労使による「賃金の配分に関するルール」作りを進めること。
- また、正規・非正規間の格差是正、子育て支援など、総合的な支援を行うとともに、最低賃金引き上げに向けた環境整備を進めること

請願

今定例会では、1件の請願が提出され、審議の結果、不採択となりました。

大久保クリニックで公費予防接種と公費助成の子宮ガン検診が受けられるように求める請願

吉川市民の健康・子供達の健康を守る会
代表 内水 龍子
稲垣 茂行
稲葉 剛治

現在、吉川市民は、通常無料で受けられる公費予防接種と一部助成の子宮ガン検診を、従来通り、大久保クリニックで受けることが出来なくなるといふ異常事態に巻き込まれています。

吉川市内で唯一の産科施設である大久保クリニックをかかりつけ医とする市民は、大変な迷惑を蒙っています。

吉川市が、このような異常事態を一日も早く解消し、市民が大久保クリニックで、予防接種

や検診を従前のように受けられるよう、早急に措置を取るよう求めます。
市長は、英断をもって速やかに善処するよう請願致します。

審査の要約

- 件名は不正確な部分があり、このまま認めるのは難しい。
- 請願の根本的な原因は、大久保クリニック他1医療機関が新たに医師会を設立したとの理由で、吉川松伏医師会からの除名である。市が除外したとの誤解を招く記述があるが、大久保クリニックは、医師会からの除名処分が原因で市指定医療機関から外れた。市が意図的に除外をすることは出来ない。
- 現在係争中、調停中であり、判決や調停結果を待つべき。

委員会での採決は、賛成者なしの不採択。しかし、従前通りにして欲しいとの願意を尊重し、付帯意見を付けた。本会議では、願意に添えるべきとの賛成討論があり、採決は賛成少数で不採択となった。

ホームページをご利用ください…
意見書の全文は、ホームページでご覧になれます。
本会議の会議録や議会活動なども掲載しています。

吉川市議会 検索

～議会を傍聴しませんか～
次回定例会の予定

12月2日(月)	本会議【開会日・議案上程】
12月4日(水)	本会議【議案審議】
12月5日(木)	委員会【総務水道・文教福祉】
12月6日(金)	委員会【建設生活】
12月9日(月)	委員会【請願審査】
12月11日(水)	本会議【委員長報告】
12月12日(木)	本会議【一般質問】
12月13日(金)	本会議【一般質問】
12月16日(月)	本会議【一般質問・閉会日】

答えて市長！

一般質問

市は戦略的広報活動で他自治体に勝つ情報発信を！

安田 真也

問 戦略的広報活動を行うにあたってシティプロモーションは有効な手段となる。市はどのような効果を期待しているか。

答市長 シティプロモーションは、地域の魅力を創造し、それを地域の内外に発信することで、地域資源を魅力的なブランドに育て、観光客や転入者を増やすこと、住民に誇りや地元愛を根づかせることを目的としている。効果としては、地域住民の愛着度の形成や住民協働の推進が図られるとともに、対外的な評価が高まることにより経営資源の流入につながることを期待される。また、当市のまちづくりの基本理念を達成させる一つの手段としてシティプロモーションに関する取り組みは有効であると考えている。今後も必要な情報収集に努めるとともにシティプロモーション活動の検討を進めていきたいと考えている。

問 民間活力を導入しながら情報発信すべきでは。

答市長 戦略的に広報活動を進めていく上で、民間企業の専門的な知見を活用できることは、大胆な発想や外部機関とのつながり等に期待がもてると考えている。シティプロモーション自治体連絡協議会への参加や、活用について検討をしていく。

「人・農地プラン」を策定する考えはあるか

中村 喜一

問 人・農地プランについて。
答市長 農業上の問題を解決するため必要な計画であり、旭、三輪野江、吉川の3地区での作成を予定している。

問 さいかつ農協が「農地利用集積円滑化団体」となったが、利用実績がない。農地の契約行為に抵抗感を抱く農家が多いためと思われる。吉屋地区で進めている、「埼玉型ほ場整備事業」は市も事業費の一定割合を負担することになり、農地の集積に寄与することとなる。
問 「産業まちづくり地域」の今後10年の活用策について。

今定例会では、15名の議員が市政全般にわたり、市の見解をいただきました。その主な内容を質問者が要約してお知らせします。詳細は会議録をご覧ください。会議録はホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例会の会議録の提供は12月上旬となる予定です。

答市長 農地を活用した地域産業の創出として、流通業務施設などの誘導も活性化策として重要と考える。しかし市としては美南駅東口地区などを優先して取り組んでおり、農林調整などに影響を及ぼす懸念から、具体的な政策を示す事は難しい。

防災対策に吉川市の地域特性、河川の機能を生かすべきでは。

問 現市役所跡地は防災機能など優れた機能があり、有効な活用策を検討するべきではないか。
答総務部長 現庁舎跡地は、新庁舎建設の財源を確保するため基本的には売却とした。これについては、庁舎建設等検討委員会報告書や、パブリックコメントなどの意見を検討した。

犯罪抑止は地域力が大事

降旗 聡

問 「安全で明るいまちづくりについて」平成15年をピークに刑法犯の認知件数は減少していますが。しかし、公園内で子どもを狙った声かけ事案や、遊具・トイレの破壊・落書きなどのイタズラ、傷害事件が発生しているのも事実です。保在住の方から防犯カメラ設置の要望や、三輪野江地区の方から公園の防犯対策について意見を頂きました。そこで、公園への防犯カメラ設置について市の見解は。
答都市建設部長 過去にダミーのカメラを設置したところ、短期間に破壊された経緯もある中で、設置場所、設置方法、取扱方法等を慎重に考慮しなければならぬと考えています。

生活保護事業に多角的な自立支援プログラムを

互 金次郎

問 公明党市議団は、先進事例と言われる鉦路市の「生活保護受給者の自立支援プログラム」を視察しました。受給者自身の内発的な力で自立を目指します。中間的就労として地域のNPOや事業者と協力し、有償、無償のボランティア活動に取り組みます。
答市長 市では、就労支援専門「週2回のボランティアのおかげで就職することができました。」「生活のリズムが出てきて体調が良くなった。」などの声がありました。

子育てのまち吉川市 今後も積極的に推進を

五十嵐 恵千子

問 当市の更なる保育サービスの充実については、早急な待機児童解消と中長期的には認定こども園の設置。また、学童や全家庭を対象とした放課後児童対策等の積極的な推進と考えます。現状と課題、今後の推進計画は。
答市長 県を通じて国へ当市の待機児童解消加速化計画を提出し採択された。今後、民間の認可保育所と認可を目指す認可外保育所を各一カ所ずつ整備支援していく。認定こども園は、質の高い幼児期の教育と保育を総合的に提供する施設として期待するが、移行後の公定価格が不透明なため、市内の移行は確認していない。放課後児童対策の現状は、全学校に学童を設け、現時点で496人の保育をしている。今後、子ども子育て支援計画策定のためのニーズ調査や児童福祉審議会の中で課題を的確に捉え、必要な対策を検討する。

発達障がい支援「サポートブック」の作成を

問 大田区のように支援を受ける側に配慮したサポートブックを。
答市長 埼玉県が作成した「サポート手帳」を市内4カ所の相談窓口で配布している。今後とも配布に努めながら関係機関との連携に活用していきたい。
答健康福祉部長 見直し時に検討。

災害時要援護者の避難対策の推進を

問 福祉避難所の整備状況は。
答市長 今月17日に市内の介護老人福祉施設、3施設と福祉避難所の開設について協定を締結しました。今後も、福祉避難所の拡充を推進します。



民間保育園、私立幼稚園へのAEDの設置推進を

小野 潔

問 ①民間保育園、私立幼稚園へのAEDの設置の推進と補助金制度を導入しては②コンビニエンスストアへのAED設置の推進を③AED設置場所のマップや一覧表をホームページに掲載すべきでは。

答健康福祉部長 ①設置が出来るように働きかけをしていく。また補助金については、民間保育園は共同募金会の補助、私立幼稚園は県の私立幼稚園運営補助金の加算項目に入っているので働きかけをしていく。また草加市で行っている補助制度も参考にしていく②市が費用を負担しての設置は難しい③市のホームページから簡単にAEDマップへ行けるように工夫をする。

◆ICT（情報通信技術）を利用した児童及び高齢者見守りシステムの検討を



公共施設に設置されているAED

問 児童を凶悪な犯罪から守る電子タグをかばん等に取付けて見守る児童見守りシステム、一人暮らしの高齢者から孤独死を出さないためにも、トイレや冷蔵庫へ人感センサーを取付けて見守る高齢者見守りシステムの導入の検討を。

答市長・教育長 現時点では考えていないが、ご指摘のシステムを含め見守り事業の調査研究をしていく。

市指定医療機関『除外問題』の解決を！

稲垣 茂行

問 市長は、「私は今後、事態を收拾することについて、汗をかくことはやぶさかではない」と6月議会で明言したが、解決の為、どう行動されたのか。

答市長 そう答弁した。しかし、6月19日に除名された医療機関から越谷簡易裁判所に民事調停事件の申し立てが起こされ、当市も紛争関係の当事者となった。中立的立場が求められる和解へ向けた事態收拾には、現在乗り出せる状況にはない。

問 大久保クリニックで従来通り予防接種や子宮ガン検診が受けられる様求める要望書や請願署名をどう受け止めたのか。

答市長 真摯に受け止めている。しかし、請願署名の文面には何点か事実誤認があり、また同一の筆跡で本人の意思に反して書かれたものも見受けられた。市

これは「管理危機」ではないか

伊藤 正勝

問 2 医療機関の「窓口支払い」ストップ問題。市の軽率な誤った判断が新たな負担とリスクを生み出している。市民が主役、子育て支援の根幹が揺らいでいる。判断の根拠。医師会の対立の内容についても聞きたい。

答市長 定期予防接種について市は吉川松伏医師会と契約して実施している。2 医療機関は医師会から除名され、構成員ではなくなつた。区域外扱いとして対応している。医師会内部の事情については承知していない。

問 医師会内部の問題は一つの側面。指定医療機関から外し、別扱いにしたのは行政の判断。市民の声をどう受けとめているのか。このまま放置するのか。

吉川橋架け替え工事の進捗状況はどの段階か

加藤 克明

問 現在の進捗状況は。

答市長 24年度末で、用地買収は約3489平方メートルが完了、用地買収率は、約62%。ま

ず迂回仮橋の工事に着手、用地買収も継続的に行うと聞いている。

◆平成23年3月議会で採択された地元4自治会より提出の請願内容、現在の状況と今後の取り組みは。

問 吉川橋から吉川交番までの電柱の地中化は。

答市長 市内で、電柱の地中化

答えて市長！一般質問

されている所は、区画整理事業の中で進めてきた。越谷・吉川線については、他のインフラとともに埋設する占用位置の確保や、費用負担がかかるなど難しい面もある。既設市道から電気の引き込みルートの変更や、電柱の最小化など、周辺の景観も含めて検討する。

問 橋の欄干と道路照明灯に歴史ある吉川市の特色を盛り込むこと。

答市長 吉川の表玄関として、古くから親しまれてきた歴史ある橋であり、橋その物の設計は進んでいるが、欄干等の変更については、時間的余裕があり、吉川の表玄関として、すばらしい橋となるよう、引き続き、県に要望していく。

若い世代に伝えるべき戦争、平和のメッセージは

高野 昇

問 今年の平和バスツアーの行先が靖国神社にある軍事博物館「遊就館」であった。この施設は、あの戦争を「アジア解放の戦争だった」と戦争を美化している特殊な施設である。こういう施設に市の行事で子ども達を見学させることは不適切では。

答市民生活部長 遊就館は、歴史や文化を学ぶことができる資料館と考えています。また戦争の悲惨さや平和の大切さを改め

て考えることのできる施設と認識しています。

◆景気回復の決め手は賃上げ

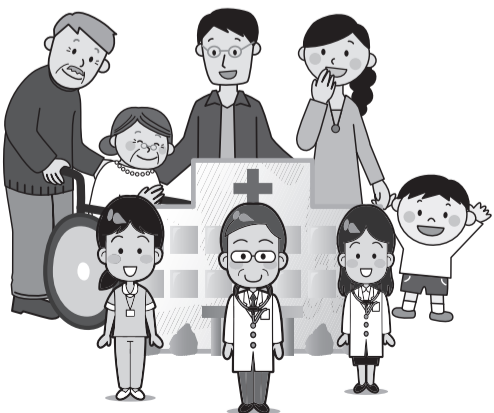
問 1997年をピークに勤労者の平均年収は約70万円も減少している。景気回復には、まず賃金の引き上げが必要では。

答総務部長 国においても、企業に賃金の引き上げを要請しているように、デフレ脱却に賃金の引き上げは一つの有効な策だと思っております。

◆患者になれない病人救済を

問 貧困や無保険で「患者になれない病人」の受診を保障する無料低額診療事業を実施する医療機関が増えている。二月から近隣の医療機関でも開始された。市としても更に利用促進を。

答市長 社会福祉課の窓口で紹介チラシを置き、相談の際も、必要に応じて紹介しています。



答えて市長！一般質問

前ページから続き

子供達の夢に吉川市長に
なりたいたいという選択肢を

稲葉 剛治

問 将来を担う子供達の政治への興味や投票参加の意識向上を図る為の取り組みについて。

答 教育部長 小・中学校の授業や中学校の生徒会役員選挙を通じて選挙、政治を学ぶ機会としている。

問 自分の投じる一票の意味や大切さを実感出来る取り組みである「デザート選挙」についての見解は。

答 教育部長 現在は取り組んでいない。投票への参加向上の取り組みの一つとして、こうした学習の機会もあろうかと思う。学校や児童生徒の実態を通して学ぶ機会を工夫していきたいと考えている。

◆自らの命は自ら守る、「自助」
に関する取り組みについて

問 自主参加型の防災訓練シエイクアウト訓練について

答 市民生活部長 シエイクアウト訓練は、姿勢を低くし、頭や体を守って、揺れが収まるまで動かないという自分の身を守る行動を訓練する内容で、身の守り方を体得する事の出来る効果的な訓練であり、また、市民の防災意識が高揚する訓練であるという認識のもと、10月に三輪

野江小学校で開催する総合防災訓練の際に、三輪野江地区に住まいの市民の方を対象とした訓練を実施する予定。

新庁舎への交通網の整備を
住民参加で

遠藤 義法

問 住民が元気に外出でき、社会参加できる環境づくりにバスなど交通網の整備が必要で

旭、三輪野江、駅南などから新庁舎予定地のきよみ野へ通じる路線網の整備などを市民・利用者、バス・タクシー事業者、市が話し合える場所を設置し、検討、実施してゆくべきである。

答 市長 今後も路線バス会社に要望して、交通網の整備・充実を図っていく。市民の意向は市民意識調査などで要望や利用実態を捉えるので、現時点で協議会設置の考えはない。



◆水道水フロリデーションは中
止を

問 市は、水道水フロリデーションの啓発活動を続けています。これらの動きに対し市民は反対の声や不安な声をあげています。

①推進・啓発活動は期限を切つて中止の判断をすべきである。
②フッ化物利用と全世帯、市民全員が利用する水道水にフッ化物を添加するフロリデーションは違う。見解は。

答 市長 法律や条例で口腔保健が制定、フッ化物応用が位置づけられている。その手法であるフロリデーションについて正しい情報提供、啓発活動をすすめており、中止することは適当ではない。

高齢者肺炎球菌ワクチン
予防接種に市の助成を

小林 昭子

問 インフルエンザの季節を迎える。県内45市町村、7割以上が高齢者の肺炎を防ごうと接種助成している。市の助成を。

答 市長 国の予防接種部会での議論の動向を注視していく。

◆資材置き場設置条例にむけて

問 有効な「規制」とは。他市例などと、今後の市の考え方は。

答 市民生活部長 市民からの振動、粉塵等の相談に指導をして

いるが、予防の義務付けが無い為問題解決が困難。東京等では防止措置が義務付けされている。効果的方法を調査研究していく。

◆介護保険―要支援1・2問題

問 国は要支援の方の介護保険はずしを閣議決定した。影響は大きい。市の見解は。

答 健康福祉部長 全国一律の基準でされていたサービスが市町村の判断で、単価や人員設定が出来る様になるかと考える。

◆深井新田地内古川水路改修を

答 都市建設部長 9月補正で道路との交差部分改修の測量設計費を計上。今後地元意向を尊重しながら整備していく。

◆吉川美南駅への市道の整備を

問 美南駅東口から大場川沿の市道は狭くて危ない。改善を。
答 都市建設部長 本格的改修は困難。随時対応する。

第四中学校建設を急げ

佐藤 清治

問 駅南開発と操車場跡地が進む中、建設の見通しは。

答 教育長 武蔵野操車場の開発が見込まれることから、慎重に見極め生徒数の把握に努めてまいりたい。

問 建設の目標年次を伺いたい。
答 教育部長 今のところ平成30年か31年と考えております。

◆駅南バス路線の道路整備は

問 第一土地区画整理地内の道路は傷みも進んでいる。振動への対策を求める声も寄せられている。具体策について伺います。

答 都市建設部長 水道管の布設替えの本復旧と同時に実施していきたい。

◆税と社会保障の一体改革につ
いての見解は

問 国民の暮らしの実態を無視して消費税増税と社会保障改悪を行うことはどうして許されることではないと考えます。

もし、実施された場合の市民への影響と対策は。また、市長の見解について伺います。

答 市長 社会保障制度は全ての国民が安心して暮らすことのできるための基盤となるものと考えております。

増税にともなう国民生活への影響を十分配慮した制度設計がなされることを期待しております。

現吉川市庁舎は解体後売却
せず市民サービス施設へ

齋藤 詔治

問 現庁舎は新庁舎へ移転後取り壊し、跡地の売却が予定されている。庁舎の耐震補強・大規模改修を行い、平素は市民活動施設、災害時には避難場所に活用

答 総務部長 新庁舎建設の財源確保の観点から新庁舎基本構想において保健センターは残し、

その利用者駐車場を確保し、基本的には売却を致します。

問 新設給食センター1ヶ所に集約する、1センター方式を改め、安心安全給食へ、第2給食センターを改修、災害時のリスクを考慮、2センター方式に。

答 教育長 第2給食センターは、昭和59年に建設され、建物・調理設備の老朽化により、大規模改修が必要です。1センター方式を進めて行きます。

問 1日も早い仮通学路の整備を、吉川派出所前交差点より、吉川小学校入口交差点まで。

答 都市建設部長 吉川橋の架け替えによる用地買収が進められており、通学路の整備につきましては、連続して用地確保が得られた箇所から安全確保が図られるよう県に要望して参ります。



道幅が狭く、交通量も多い通学路

問 吉川市地域防災計画の検討を、8月30日から気象庁により特別警報が運用、市の対応は。

答 市長 特別警報が発令された場合さまざまな広報手段で市民へ周知し、併せて、避難勧告発令や避難場所の確保処置を行います。

常任委員会の審査から

議案や請願は詳細に審査するため、
担当常任委員会に委ねられ、専門的に審査されます。
主な審査内容を各常任委員長が要約して
お知らせします。

総務水道常任委員会

◆平成24年度一般会計決算

広報よしかわのカラー化は、1色刷りとしたのは経費削減イベント等はカラー化も考える。有利な補助金等確保の実績は、補助率100%の埼玉県緊急雇用創出基金事業補助金を活用雇用の拡大に努めた。車の性能は向上している。公用車の買い替え時期の見直しは、性能は向上しているが、内装や車両の内部部品に摩擦等あり個々の車両の状況や費用対効果をみながら検討していく。新庁舎建設の前倒しは、移転の時期は決まっていない。基本設計と実施設計の一括発注



走行距離10万キロ、耐用年数10年が
公用車買い替えの基準

◆一般会計補正予算

公用車購入の予定と計画は、現在公用車は31台、走行距離と使用年数が買い替えの基準。平成25年度は3台の買い替え、

◆平成24年度水道事業会計決算

加入者分担金などで水道料金値上げはないと考えてよいか。内部留保資金は活用できないが、平成26年度から新たに収益的収入に長期前受金加わる。現在値上げは考えていない。水道管総延長に占める石綿管の割合と布設替えに国庫補助は、石綿管の割合は、総延長の11・5%で、市街化区域の布設替えに国庫補助はない。

賛成全員で可決及び認定

◆平成24年度水道事業会計決算

職員の適正化計画に基づき削減している。サービスは人であり、研修等により職員一人一人のスキルアップを図っていく。

賛成全員で認定

文教福祉常任委員会

◆平成24年度一般会計決算

衛生費の予防費について、平成24年9月に2医療機関が除名になって以降も25年3月までは従来通りの措置がとられた理由は、

年度途中であり、市民が混乱すると判断したため、市と医師会で協議し措置をとった。

教育費の教育振興費について、栄小・美南小・中央中に特別支援学級が設置されていないが、見直しは、

来年度から未設置3校に設置する方向である。

賛成多数で認定

◆大久保クリニックで公費予防接種と公費助成の子宮ガン検診が受けられるように求める請願

（紹介議員への質疑）
実際には公費予防接種は受けられる。ただ、従前と違って手続きや立て替え払いが必要になる。件名では従前通りにすることとは求めておらず、実態がそうならないのではないかと想起させる内容になっている。自

賛成多数で認定

覚されなかったのか。

手続きさえすれば予防接種は可能だが、それは市民が負担を負っている。

（委員からの意見聴取）

●表現として問題のある内容。そのような請願を委員会の意思として採択するのは難しい。

●市の保健事業は、市民が確実に受診できる体制をとることが最も肝要であり、そのために吉川伏医師会と契約をしている。

●大久保クリニックは医師会を除名され係争中。市との間でも調停中であり、司法の判決や調停結果を待つべき。また、この件名が原因で市は公費助成を行っていないと判断した市民がいたことも本会議で述べられており、正確さに欠く内容である。

●従来通りにして欲しいという声は委員全員が認識している。付帯意見を付けるべき。

賛成者なしで不採択

建設生活常任委員会

◆平成24年度一般会計決算

配偶者暴力相談支援センターで受けた250件の相談のうち、72件の「出張」とはどういうものか。
被害者の希望の場所で相談を受ける場合など支援センター外で対応したもの。
防犯灯のLED化はどの様に考えているのか、見直しは、
全ての蛍光灯のLED化を検

討しており、具体的に何年度とは決めていないが、数年後には決定していきたい。

建築確認の申請状況は、近年どのように変化しているか。

法改正により民間審査機関でも審査が可能となり、ほとんど民間審査機関で処理されている。認定農業者支援対策事業補助金が例年より多かつた理由。毎年1桁台の申請が、昨年は27件だった為。

賛成多数で認定

◆平成24年度下水道事業特別会計決算

賛成全員で認定

◆平成24年度農業集落排水事業特別会計決算

賛成全員で認定

◆一般会計補正予算

電気自動車充電器の耐用年数

竜巻の被害にあわれた皆様にご挨拶に
謹んでお見舞い申し上げます

去る9月2日（月）午後2時過ぎに越谷市で発生した竜巻は、松伏町から千葉県野田市までの長さ約19キロメートル、幅約100〜200メートルの範囲で、多くの家屋倒壊や複数の負傷者を出すなど、甚大な被害をもたらしました。被害に遭われた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。翌日、越谷市と松伏町の被災地を訪れ、つぶさに視察しましたが、その爪あとから、竜巻の恐ろしさを改めて実感したようです。被災された皆様が一日も早く通常の生活に戻られることを願い、9月4日、吉川市議会議員互助会から越谷市と松伏町へ見舞金として其々10万円をお届けしました。



路線認定の現地視察

◆市道の路線認定及び廃止について

賛成多数で可決

◆地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

賛成多数で可決

と超えた場合の対応は。国の補助制度では財産処分制限期間が5年間、補助制度を活用して市が設置する。

賛成多数で可決

9月定例会 審議結果



〈市長提出議案〉

○=賛成、×=反対、議=議長（議決には加わりません）、◎=議案提出者

議案名	議決結果	自民・みらい							共産				公明		改革		無所属					
		加藤 克明	中村 喜一	安田 真也	中嶋 通治	松崎 誠	山崎 勝他	野口 博	松澤 正	佐藤 清治	高野 昇	遠藤 義法	小林 昭子	互 金次郎	五十嵐 恵千子	小野 潔	稲垣 茂行	伊藤 正勝	稲葉 剛治	降旗 聡	齋藤 詔治	
吉川市介護福祉総合条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市税条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市都市公園条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉川市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
損害賠償の額を定めることについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市道の路線認定及び廃止について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度吉川市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度吉川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度吉川市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度吉川市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度吉川市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度吉川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度吉川市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度吉川市一般会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度吉川市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度吉川市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度吉川市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度吉川市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成25年度吉川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

〈委員会提出議案〉

保育所運営費に係る地域区分の見直しを求める意見書	原案可決	○	○	◎	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
--------------------------	------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

〈議員提出議案〉

婚姻歴のない母子家庭の母についても税法上の「寡婦」とみなし控除を適用することを求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
消費税増税を中止することを求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	議	○	○	○	◎	×	×	×	×	×	○	○	×	
「地方税財源の充実確保」等を求める意見書	原案可決	○	○	◎	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
福島第一原発事故に伴う放射能汚染水の抜本的対策を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
若い世代が安心して就労できる環境等の整備を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○

〈請願〉

大久保クリニックで公費予防接種と公費助成の子宮ガン検診が受けられるように求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	議	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×
---	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

* 会派名の「共産」は「日本共産党吉川市議員団」、「公明」は「公明党吉川市議団」、「改革」は「市民改革クラブ」の略です。

編集後記

猛暑に始まった今定例会も、終了時は朝晩と肌寒い季節を迎えました。この間、越谷市、松伏町での竜巻による被害、台風18号による全国的な被害と、心を傷める中で、当市にも障がい者の労働する施設が火災に遭い今後の対応が求められる事に。幸いな事に、人的被害はありませんでしたが、一刻も早い原状回復に議会としても努めて参りたいと思います。

今定例会では平成24年度一般会計並びに特別会計決算が認定の運びとなりました。25年度事業も予定通り進行しておりますが、市民の方々が「住んで良かった」と言えるようなまちづくりを、議会としても取り組んで参ります。

松澤 正

◆ご意見・ご感想をお寄せください◆

議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお待ちしています。

〒342-8501
吉川市吉川二丁目1番地1
吉川市役所 議会事務局
TEL & FAX (982) 9421

表紙の写真

表紙の写真は、市立図書館で定期的に行われている絵本の読み聞かせの会「おはなし会」の一枚です。

秋といえば、読書！普段、よく本を読む人も、あまり読まない人も、この機会に一冊いかがですか？